

グリーン・タイム

time

農業浪漫 野木地区 鈴木 雅人さん 奈津美さん

おすすめレシピ 栗のメンチカツ



Instagram



Facebook



Twitter



LINE



人と自然の調和から新たな創造を



-NOGYO ROMAN-

農業浪漫

「農業の未来を明るく照らす」



J Aおやま管内でもレタスの栽培は盛んです。今の時期はほ場で収穫されたばかりのレタスがコンテナに詰め込まれる光景が目に付きます。

野木地区在住の鈴木雅人さんは、奥さんの奈津美さんとともにレタス栽培に勤しんでいます。春作と秋作合わせて、約1ha栽培。

「甘みのあるよいレタスを作るため、定植後、葉が伸びてくる頃に特に注意が必要」と雅人さん。「ハスモンヨトウ」や「アーブラムシ」などの病害虫防除を徹底し、土作りに関しては、固すぎず柔らかすぎず、フカフカとしている土作りに力を入れています。

若いうちから農業を始めたといい、脱サラした雅人さん。「レタス栽培を始めたころ右も左も分からないと同地区の先輩方の存在が大きかった」と雅人さんは話します。農業の基礎から始まり、資材や肥料設計など先輩方に教えて貢います。

「農業の魅力は、土と太陽から元気をもらえること」と鈴木夫妻は話します。小学生の2人の息子さんたちもほ場に遊びに来て、率先してお手伝いをするのだと。小さい頃は、喘息や熱などを頻繁に発症していたのですが、ほ場で土いじりや太陽の光を浴びることによつて病気もあまりしなくなつたそうです。

奈津美さんは「種から苗が育つてきている姿は、とても愛らしくて、かわいい。その瞬間が好きで、子どもを育てるような気持ち」と笑顔で語ります。



鈴木 雅人さん (29歳)
奈津美さん (29歳)
野木地区

生産品目: レタス・ブロッコリー・カボチャ



鈴木夫妻は「子どもたちを通して、ほ場で農作業をすることは人間にとつて大切さを感じる。『農・食』は人間にとつて根本」と話します。

太陽のようにキラキラと輝く雅人さんと奈津美さんは、農業の未来を明るく照らし、子どものように愛情をかけて育てたレタスを多くの消費者のもとへ提供していくでしょう。



JAおやまは2022年秋の完成を目指し、
美田支店新築工事の地鎮祭（起工式）を8月27
日、小山市小袋の西部集出荷所敷地内建設予定
地で行いました。JA役職員や工事関係者ら40
人が参加し、地鎮行事を通じて工事の無事を願
いました。

渡邊文雄組合長は、「組合員や地域の方々に良
いサービスを提供し、地域農業の拠点となる店
舗になるよう期待するとともに、工事が安全に
完遂することを願つ」とあいさつしました。

美田支店 地鎮祭（起工式）

8月27日 西部集出荷所敷地内

生井地区の生産者が未ち 「フードバンク道の駅思川」に提供

9月29日 道の駅思川



JJAおやま管内の小山市生井
地区22戸の農家で構成される
「生井つ子プロジェクト」の生
産者と生井地区の生産者19名が
初めて「フードバンク道の駅思
川」に生井地区で取れた米30袋
を42袋(1,260kg)、約1
4,000食分を提供しまし
た。

同プロジェクトの池貝会長は
「職を失い困っている人や生活
保護を受けている人などに自分
たちのお裾分けをし、生産者と
して社会貢献をしたいと考え、
生井地区の仲間に声をかけた。
これを機会に協力して助け合つ
輪がもつと広がれば嬉しい」と
話しました。



JJAおやま管内の小山市生井
地区22戸の農家で構成される
「生井つ子プロジェクト」の生
産者と生井地区の生産者19名が
初めて「フードバンク道の駅思
川」に生井地区で取れた米30袋
を42袋(1,260kg)、約1
4,000食分を提供しまし
た。



稲刈り体験

9月16日 小山市立網義務教育学校

小山市立網義務教育学校は9月16日、旧延島小学校の近くのほ場で稲刈り体験を行いました。5年生27人が参加し、田んぼの学校実行委員の指導のもと、5月中旬に植えた稻を刈り取りました。

稲刈り体験をした児童は「稲刈りを初めてやった。大変だったけれど楽しかった」「自分で稻を刈つてみて、昔の人は大きな田んぼを自力でやっていたと思うとすごいなと思った」と話しました。

収穫した米は、給食で児童が食する予定です。また、稲刈り後、稻がどのようになつていくのかなどの過程を総合的な学習の時間に学びます。

小山市立網義務教育学校は9月16日、旧延島小学校の近くのほ場で稲刈り体験を行いました。5年生27人が参加し、田んぼの学校実行委員の指導のもと、5月中旬に植えた稻を刈り取りました。

稲刈り体験をした児童は「稲刈りを初めてやった。大変だったけれど楽しかった」「自分で稻を刈つてみて、昔の人は大きな田んぼを自力でやっていたと思うとすごいなと思った」と話しました。

収穫した米は、給食で児童が食する予定です。また、稲刈り後、稻がどのようになつていくのかなどの過程を総合的な学習の時間に学びます。

秋に収穫されたお米販売中!

今年もおいしいお米が収穫されました!

J Aおやまで取り扱っているお米をご紹介♪

J Aおやまが取り扱うお米は安全・安心。

お近くの下記の直売所・道の駅で販売中!!

ぜひお買い求めください♪♪♪



うまかん米

当JA管内の生産者がたっぷりの愛情を込めて生産した、美味しいコシヒカリです。一度お試ししてみてはいかがでしょうか。

精米価格: 2kg / 700円(税込) 5kg / 1,600円(税込)
10kg / 3,150(税込)

生井っ子

3つの川に囲まれた肥沃な水田地帯である生井地区の農家が手掛ける特別栽培米です。減農薬・減化学肥料で食味計を使った厳しい基準もクリアしたこだわりのコシヒカリ。

精米価格: 2kg / 1,100円(税込) 5kg / 2,700円(税込)
10kg / 5,000円(税込)

毎月「5(ご)」と「8(はん)」のつく日は
5日、8日、15日、18日、25日、28日

栃木県民ごはんの日



1日3食
ごはんを
食べよう



とちぎの星

大嘗祭で皇室献上米となった「とちぎの星」!とちぎの星は、粒が大きく、豊かな甘さが特徴です。

精米価格: 2kg / 680円(税込) 5kg / 1,550円(税込)
10kg / 3,000円(税込)



のぎ松原大橋直売所

野木町大字友沼 4954-1
のぞみ館野木敷地内
☎0280-57-4721
【定休日】盆、正月
【営業時間】8:30~17:00



グリーンセンター

小山市乙女 3-7-36
間々田支店敷地内
☎0285-45-4089
【定休日】盆、正月
【営業時間】9:00~17:00



よらっせ森

小山市扶桑 1-4-13
☎0285-21-2816
【定休日】盆、正月
【営業時間】9:00~17:00



国分寺農産物直売所

下野市小金井 5-22-2
北部農産支援センター敷地内
☎0285-40-8511
【定休日】盆、正月
【営業時間】9:00~14:00



石橋農産物直売所「四季彩」

下野市石橋 531-3
石橋支店敷地内
☎0285-53-2220
【定休日】盆、正月
【営業時間】9:00~17:00



道の駅思川

小山市下国府塚 25-1
☎0285-38-2551
【営業時間】9:00~19:00
(11月~2月: 9:00~18:30)

道の駅しもつけ

下野市美郷町 3720-1
☎0285-38-6631
【定休日】
毎月第3水曜日、1月1日~3日
【営業時間】
(9月~4月) 9:00~18:00
(5月~8月) 9:00~19:00

栗を丸々一個使った

栗のメンチカツ

Delicious!!



[材料(2人分)]

豚ひき肉	120g
<hr/>	
タマネギ (みじん切りをしてさっと炒めたもの)	1/4個分
塩	1g
こしょう	少々
ナツメグ	少々
<hr/>	
ゆで栗	4個
薄力粉	適宜
溶き卵	1個分
パン粉	適宜
サラダ油	適宜
レタス	適宜
お好みの調味料 (ソース、しょうゆなど)	適宜

[作り方]

- 1 ボウルにひき肉とAを入れ、粘りが出るまでよく混ぜ合わせる。
- 2 ①を4等分に分け、1つずつで栗を入れ成形し、薄力粉、溶き卵、パン粉を順に付ける。
- 3 フライパンにサラダ油を熱し、②を170度で4分揚げ、油から引き上げる。バットで3分休ませた後、油の温度を180度に上げ、2分揚げる。
- 4 ボウルにレタスを敷き、半分に切った③を盛り付ける。お好みの調味料をかけて出来上がり。

レシピを紹介してくれたのは

茨城県笠間市にある
「天晴(旧キッチン晴人)」
オーナーシェフ

なが い とも かず
永井 智一



他のレシピはJAおやま公式ホームページ
(広報誌のページ)にて紹介中!



Information

令和4年度小山農業協同組合職員募集(4期)のご案内

採用予定者 金融・共済・購買・販売・営農指導・農業機械整備 等 10名

応募資格 総合職

- ・原則、令和4年3月に大学、短大（2年生以上の各種専門学校を含む）卒業見込みの者であり、JAおやま管内居住の方
- ・その他 普通自動車運転免許取得者（取得見込者含む）

出願手続 提出書類 大卒・短大卒・専門卒

- ・履歴書（写真貼付） 1通
- ・卒業見込証明書または卒業証明書 1通
- ・成績証明書 1通
- ・エントリーシート 1通

（当JAホームページよりダウンロードして下さい。）

- ・受験票用写真（縦4cm×横3cm） 1枚

※写真は、最近3ヶ月以内に撮影したもので、裏面には必ず撮影年月日、氏名を記入してください。
※現住所と帰省先が異なる場合は、電話番号を含め両方を記入し、受験票等送付先住所を指定して下さい。

※申込受付後に受験票と採用試験開催案内を送付致します。

応募受付期間 大卒・短大卒・専門卒 令和3年11月4日(木)～11月17日(水) 必着

書類提出先 小山農業協同組合 本店 総務部 人事課 〒323-0034 小山市神鳥谷1-11-32

応募方法 郵送または持参してください。

採用試験

- ・筆記試験 大卒・短大卒・専門卒 令和3年11月24日(水)

- ・面接試験 筆記試験合格者に対して、後日面接試験を実施する

グリーン・タイム創刊号に寄せせて

このたび、准組合員皆様向けの広報誌『グリーン・タイム』を発行致しました。『グリーン・タイム』はJAの広報活動のうち、准組合員皆様向けに特化した情報を厳選してお伝えすることにより、よりわかりやすく、気軽に手に取ってご覧になっていただきたいという思いを込めて、年2回（6月、11月）発行でお届けすることを目標としております。今回の創刊号は、広報誌『ぐりーんびあ』と重複してのお届けとなります。今後、このようなイメージでの発行となることをご承知おき下さるよう宜しくお願ひ致します。なお、次回発行は令和4年6月となります。今後とも准組合員皆様向けにJAの取組み、お得な情報等を厳選してお届け致しますのでご期待ください。



代表理事組合長
渡邊 文雄

【ワンポイント！！～正組合員・准組合員とは？～】

農協の組合員資格には、正組合員と准組合員があります。正組合員は主に農家組合員であり、総代会での一人1票の議決権等農協運営に係る権利を有しています。一方、准組合員は農協の行う事業を利用することを目的に出資いただいており、議決権等は有しておりませんが、JAの応援団の役割があります。JAでは今後とも今まで以上に准組合員皆様方がJA事業を応援していただけるよう、JA自己改革を通じて新たな取組を行っていく所存です。

2021年11月 Vol.1(6月・11月発行)

小山農業協同組合 総合企画室 〒323-0034 小山市神鳥谷1-11-32

TEL:0285-25-3155 FAX:0285-25-3159

URL:<https://www.ja-oyama.or.jp> Email:pia@ja-oyama.or.jp

